

平成 21 年度当初予算 施策別概要

324 食の安全とくらしの衛生の確保

(主担当部：健康福祉部)

- 32401 食の安全・安心の確保 (健康福祉部)
- 32402 生活衛生営業の衛生水準の確保 (健康福祉部)
- 32403 医薬品等の安全確保 (健康福祉部)
- 32404 薬物乱用防止対策の充実 (健康福祉部)
- 32405 人と動物との共生環境づくりの推進 (健康福祉部)
- 32406 食の安全とくらしの衛生の確保のための調査研究・試験検査の推進 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 安全・安心な食生活や衛生的な生活を営んでいる

< 施策の数値目標 > 20 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
食品の検査件数に対する不適合食品の割合	目標値	-	5.4%	5.3%	5.2%	5.1%
	実績値	5.6%	5.8%			

「食品衛生法」に規定されている食品、添加物等の規格基準および県の食品指導基準不適合率

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
食品の製造・加工の工程検査 (A T P 等) の実施件数	目標値	-	1,100 件	1,100 件	1,100 件	1,100 件
	実績値	1,062 件	2,664 件	1,100 件		

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 食品の不適合表示や偽装、輸入冷凍ギョーザによる重大な健康被害、非食用米の不正転売など食の安全を脅かす事案が続発しており、県民の食の安全に関する不安が増大しています。
- ・ 平成 20 年 6 月に施行された「三重県食の安全・安心の確保に関する条例」の基本理念にのっとり、消費者、事業者、行政等の連携により総合的な食の安全・安心確保に関する施策に取り組む必要があります。
- ・ 医薬品等の安全確保については、製造及び品質管理に関する基準 (G M P) などにに基づき製造施設に対する査察を行っていますが、販売や使用後の副作用対策にいたるすべての過程での適正な安全対策を講じることが必要です。また、違法ドラッグなどの無承認・無許可医薬品に対する不安が増大していることから、監視体制の強化や県民への正確な情報提供を行う必要があります。

< 平成 21 年度の取組方向 >

食の安全を確保するため、「三重県食品衛生監視指導計画」に基づき、食品の製造、流通および販売にいたる各段階での監視・指導を実施するとともに、製造業における適正表示の指導を引き続き行います。また、食品製造・加工施設に対し、国による総合衛生管理製造過程の認証及び三重県 H A C C P 手法導入認定に取り組み、事業者の自主衛生管理を支援します。

I S O 9001 に基づき B S E 全頭検査など食肉検査を確実に実施します。

薬局などに対する調剤過誤防止のための研修、医薬品製造販売業者などに対する監視指導を厳正に行うとともに、違法ドラッグ対策、県民に対する医薬品等の正しい知識の普及啓発に取り組みます。

薬物乱用防止対策として民間団体や国、警察などの関係機関と連携して薬物乱用を許さない社会環境づくりに取り組みます。

「三重県動物愛護管理推進計画」に基づき、市町、団体等と協働して動物愛護思想及び動物の適正飼養の普及啓発に取り組むとともに、三重県動物愛護管理センターにおける動物愛護推進事業を充実します。

県内に流通する食品や農産物、医薬品等の安全を確保するため、残留農薬の一斉分析法に係る開発研究及び試験検査を行うとともに、分析技術等の研さんに努め不測の健康危機事案に対応します。

<主な事業>

食の安全総合監視指導事業【基本事業：32401 食の安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1 食品衛生指導費)

予算額：(20) 24,413千円 (21) 23,779千円

事業概要： 三重県監視指導計画に基づく食品関係事業者の監視指導及び食品製造業者等を対象に適正表示の指導を実施するとともに、県内食品関係事業者に対し、HACCP手法に基づく衛生管理システムを普及し、事業者による自主管理体制の確立をはかります。

(食品製造業全施設への監視：対象施設数5,623件)

食の安全食肉衛生事業【基本事業：32401 食の安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1 食品衛生指導費)

予算額：(20) 52,095千円 (21) 50,763千円

事業概要： 消費者に安全な食肉、食鳥肉を提供するため、ISO9001に基づきBSE全頭検査など食肉検査等を確実に実施します。

薬事審査指導事業【基本事業：32403 医薬品等の安全確保】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)

予算額：(20) 23,308千円 (21) 11,676千円

事業概要： 医薬品の製造販売から市販後安全調査に至るまでの品質、有効性、安全性を確保するための査察の実施及び薬事法改正に伴う新医薬品販売制度(店舗販売業)の監視、指導を実施します。

薬物「ダメゼッタイ。」みえ県民運動推進事業【基本事業：32404 薬物乱用防止対策の充実】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)

予算額：(20) 4,904千円 (21) 4,586千円

事業概要： 青少年を薬物汚染から守るため、民間団体や関係機関と連携したキャンペーン活動、薬物乱用防止教室の実施など、啓発活動に取り組みます。(薬物乱用防止啓発事業参加者数4,200人)

動物愛護管理推進事業【基本事業：32405 人と動物との共生環境づくりの推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(20) 3,512千円 (21) 3,044千円

事業概要： 三重県動物愛護管理計画に基づき、市町や獣医師会、動物関係団体と連携して動物愛護精神の高揚、動物の適正飼養の普及啓発等を実施します。併せて小中学生からの動物愛護の絵・ポスターの募集やホームページ、ラジオ等による広報についても引き続き行います。(動物の引取数4,300頭)

地域性を考慮した農産物中残留農薬一斉分析法に関する研究費

【基本事業：32406 食の安全とくらしの衛生の確保のための調査研究・試験検査の推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 5 衛生試験研究費)

予算額：(20) 1,290千円 (21) 903千円

事業概要： 県内産農産物の農薬使用実態に即した残留農薬検査について、迅速かつ正確に実施できる効率のよい一斉分析法の研究を行います。(残留農薬の一斉分析目標農薬数 130 項目)